
easyHousing

環境設定・操作マニュアル 第 2.1 版

2016年9月30日

日本電気株式会社

改版履歴

版	作成日	内容
初版	2013/11/12	新規作成
1.1 版	2013/11/20	補足 3 困ったときは？ ・拡張保護モードの記載を追加
1.2 版	2014/2/5	2. インターネットエクスプローラの設定 ・Internet Explorer 11 の記載を追加 補足 3 困ったときは？ ・拡張保護モードについて、記載を追加
1.3 版	2014/3/3	4.2 電子証明書の登録 ・証明書ファイル名の説明を追加
1.4 版	2014/7/29	4.1 easyHousing(管理サイト)へのログイン ・会社コードと、管理者ユーザーのログイン ID・パスワードについての説明を追加
1.5 版	2014/12/3	2. クライアントチェックツール V3 の必須設定項目にあわせ、IE 設定手順を見直し 4 電子証明書登録・確認手順の変更 ・補足 1 権限マスタ操作手順の削除
1.6 版	2015/1/28	4-1-④ ・証明書メンテ画面の画像を未登録の画面に差し替え 4.2、4.3 手順の誤りを修正 ・電子証明書の登録→電子証明書の確認の手順に修正
1.7 版	2015/7/1	2. インターネットエクスプローラの設定 Internet Explorer6 の記述を削除 4. 電子証明書の確認 easyHousing 申請フロー変更にあわせ、電子証明書預かりの登録作業手順を削除し、確認手順のみに修正
1.8 版	2015/8/17	2. インターネットエクスプローラの設定 ・設定手順の修正 3.1 Adobe Reader のインストール ・Windows XP の記述を削除 補足 困ったときは？ ・Internet Explorer7 の記述を削除 4 電子証明書の確認 ・電子証明書用パスワード（PINコード）はがき仕様変更のため、はがき画像差替え

1.9 版	2015/11/30	1 はじめに ・Windows10 InternetExplorer/MicrosoftEdge 起動手順を追加 3 「Microsoft Edge の設定」を新規追加 ・上記に伴い、3, 4 章を 4, 5 章に変更 4.1 Adobe Reader のインストール(対象: Windows 7) ・Windows10 記述追加 4.2 Adobe Reader のインストール(対象: Windows Vista) ・Adobe Reader X サポート終了に伴い項目削除 4.3 Reader について(対象: Windows 8 , 8.1) ・見出し番号を 3.3⇒3.2 に変更 5.2 電子証明書の確認 ・拡張子の太文字小文字についての説明を追記 補足 困ったときは? ・Windows10 記述追加
2.0 版	2016/1/13	はじめに ・インターネットエクスプローラサポートポリシーを追加 2 インターネットエクスプローラの設定 ・IE11 以前の画像・表記を削除 4.1 Adobe Reader のインストール(対象: Windows 7, 10) ・Adobe Reader DC の記述を追加 4.2 Reader について(対象: Windows 8.1) ・Windows8 の表記を削除 5 電子証明書の確認 ・「注意」を削除 5.1 電子証明書メンテナンス画面を開く ・画像を差し替え 5.2 電子証明書の確認 ・画像を差し替え 5.3 電子証明書有効期限について ・画像を差し替え ・(2) easyHousing 画面左上アイコン表示の場合: ⇒アイコン表示廃止に伴い、項目削除 補足 困ったときは? ・IE11 以前の画像・表記を削除
2.1 版	2016/9/30	1 はじめに ・Windows10 IE/Edge 起動手順の画像差し替え 4.3 Microsoft Edge について ・項目新規追加

		5、5.2 電子証明書の確認 ・PIN はがき画像差し替え
--	--	----------------------------------

目 次

1	はじめに	6
2	インターネットエクスプローラの設定	9
3	Microsoft Edge の設定	13
4	必要ソフトウェアのセットアップ	14
4.1	Adobe Reader のインストール(対象 : Windows 7)	14
4.2	Reader について(対象 : Windows 8.1)	15
4.3	Microsoft Edge について(対象 : Windows 10)	16
5	電子証明書の確認	17
5.1	電子証明書メンテナンス画面を開く	18
5.2	電子証明書の確認	20
5.3	電子証明書有効期限について	21
補足	困ったときは?	22

1 はじめに

このマニュアルは、本サービス利用にあたり事前に準備が必要な項目を説明します。

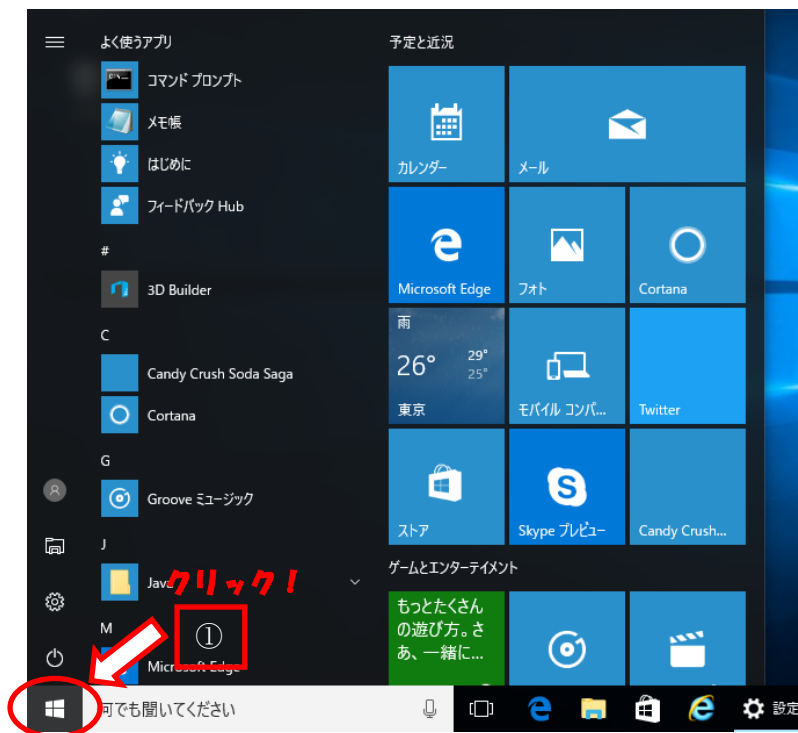
- ・インターネットエクスプローラの設定
- ・必要ソフトウェアのセットアップ
- ・電子証明書登録情報の確認手順

※Internet Explorer（以降 IE）につきましては、マイクロソフト社の IE サポートポリシーに従い、ご利用 OS の最新バージョンとなる IE11 をご利用いただくことを前提としています。

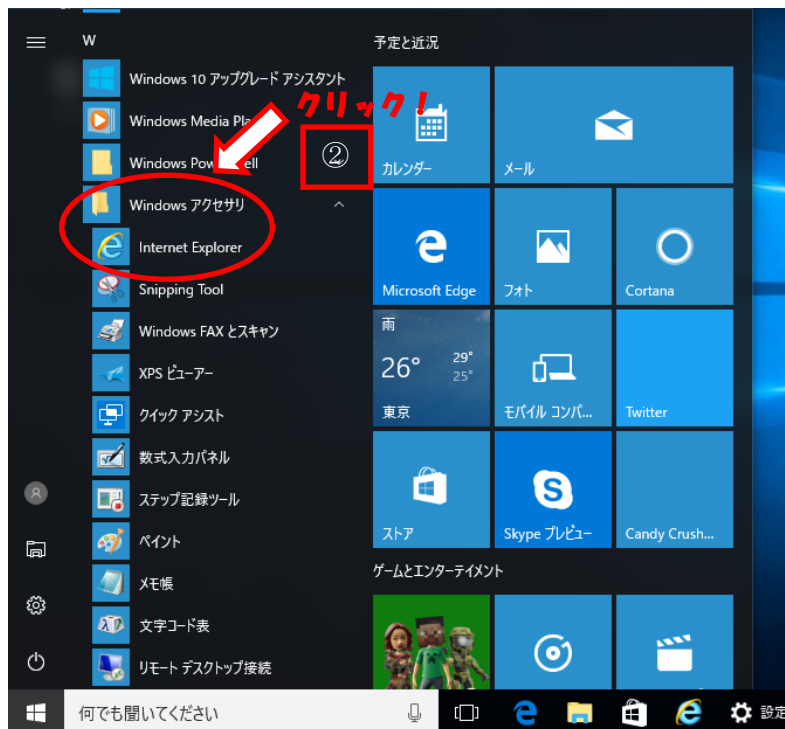
※※Windows10 に関しましては、「Internet Explorer/Microsoft Edge」共に動作確認を行っておりますが、easyHousing ご利用に際しましては「Internet Explorer」を推奨ブラウザとしており、本マニュアルも「Internet Explorer」での設定手順を中心に説明しています。

Windows10 : InternetExplorer 起動手順

①Windows ボタンをクリック

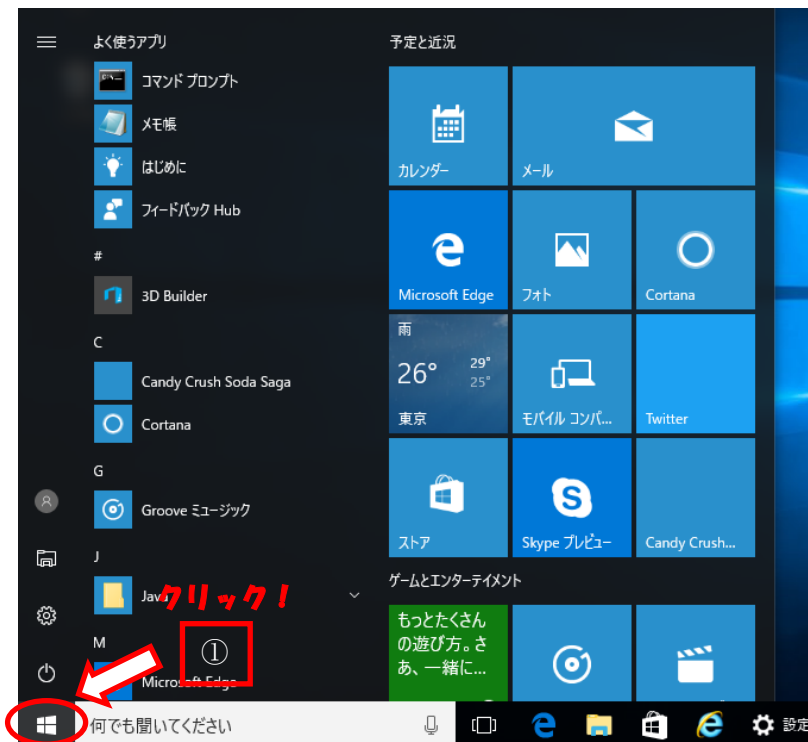


② 「Windows アクセサリ」⇒「Internet Explorer」を選択します

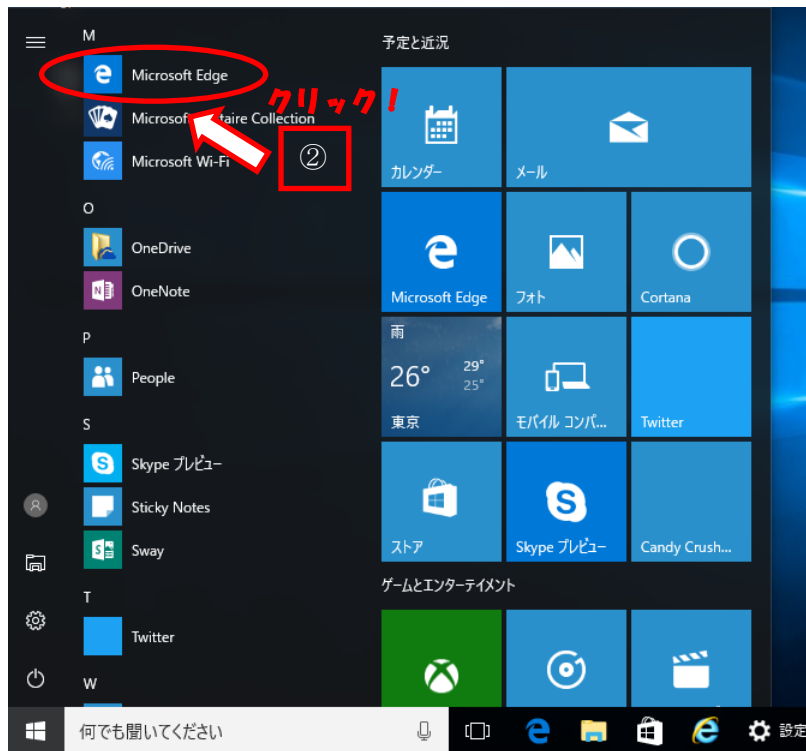


Windows10 : MicrosoftEdge 起動手順

① Windows ボタンをクリック



② 「Microsoft Edge」を選択します

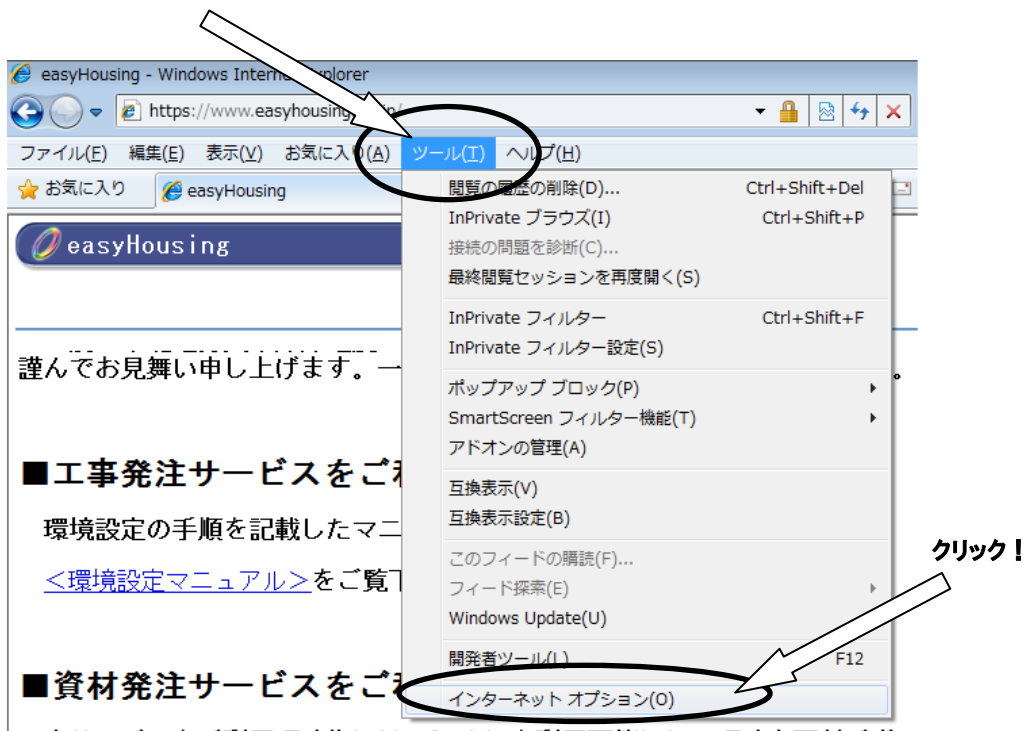


2 インターネットエクスプローラの設定

本サービスでは以下の設定を推奨しますが、
セキュリティレベルの変更は、お客様のご判断のもとに自己責任で行ってください。

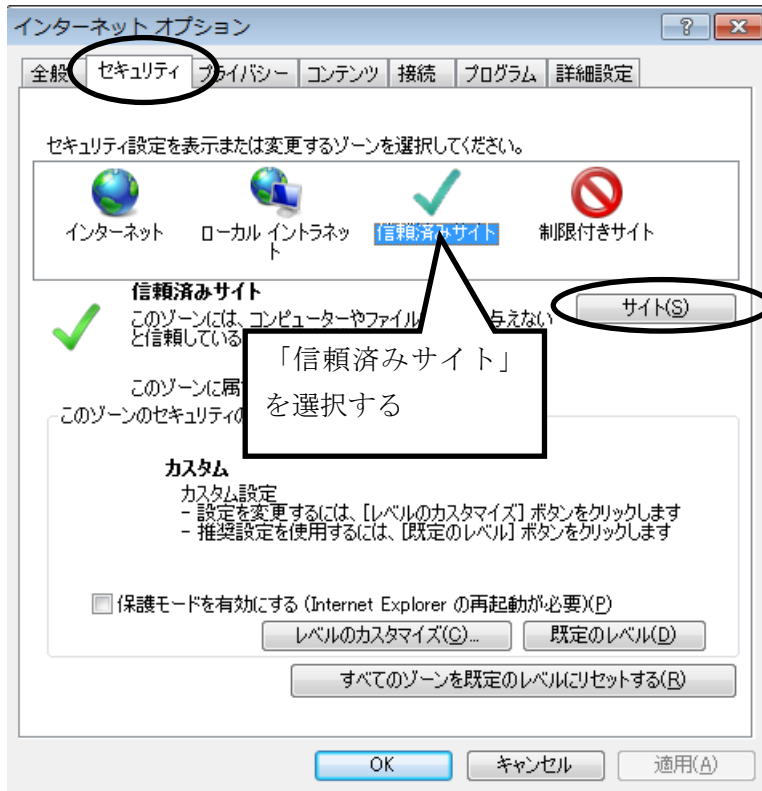
① メニューバーの【ツール】－【インターネットオプション】を開きます。

(【ツール】が表示されていない場合は、キーボードのAltキーを押下すると表示されます)

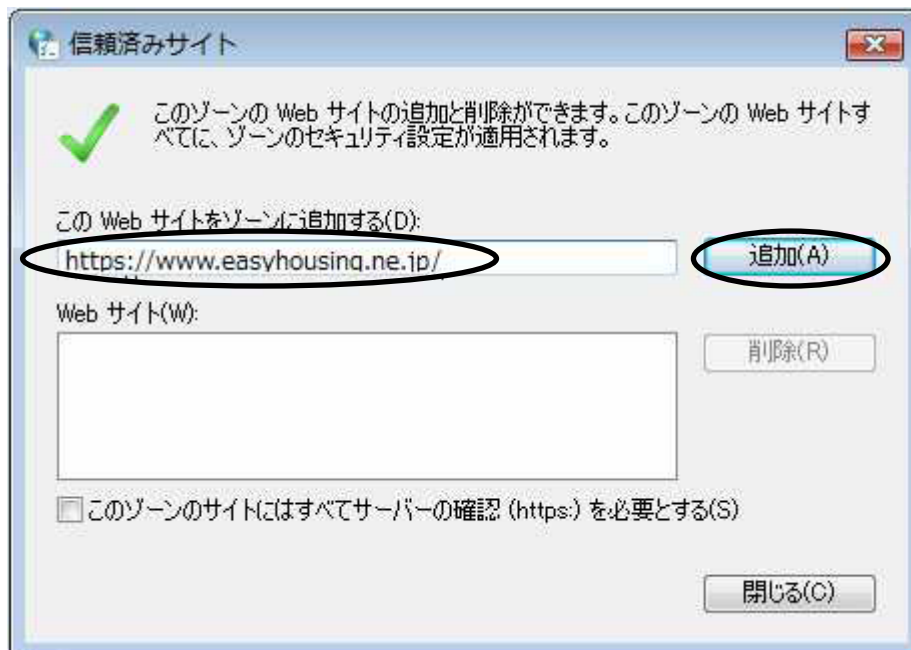


② 信頼済みサイトの設定をします。

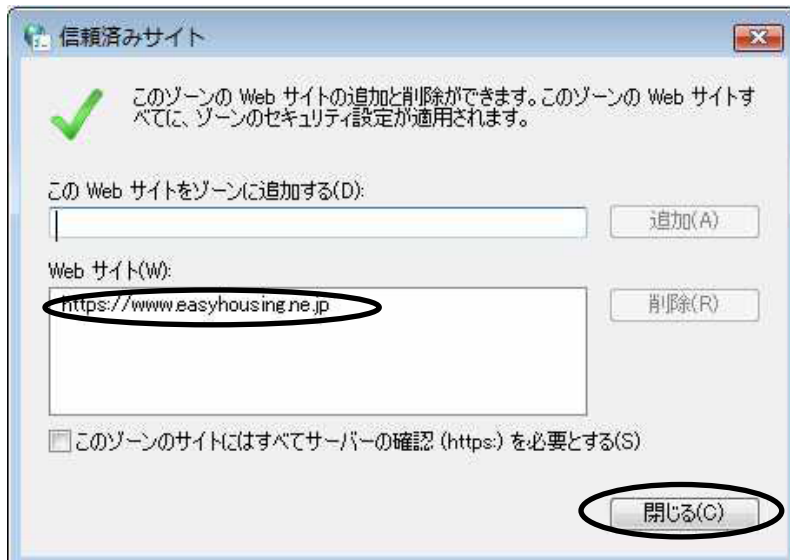
1. 「セキュリティ」タブ→「信頼済みサイト」の順に選択し、『サイト』ボタンをクリックしてください。



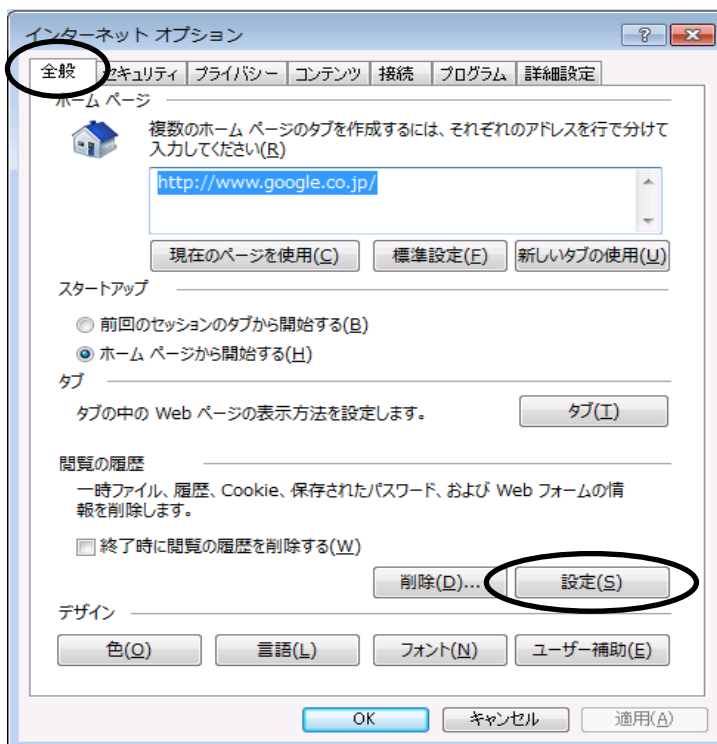
2. 「この Web サイトをゾーンに追加する」に「https://www.easyhousing.ne.jp/」と入力し、「追加」ボタンをクリックしてください。



3. 「Web サイト」に「https://www.easyhousing.ne.jp」が追加されたことを確認し、「閉じる」ボタンをクリックしてください。

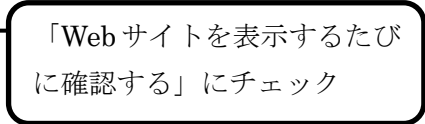


- ③ [全般] タブを選択し、『閲覧の履歴』の『設定』ボタンをクリックしてください。

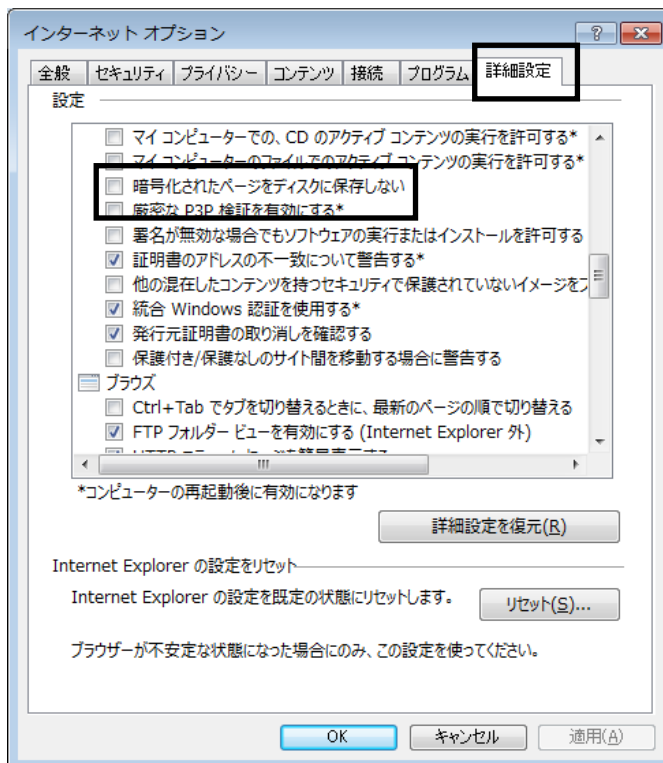


●保存しているページの新しいバージョンの確認

→ 「Web サイトを表示するたびに確認する」にチェックし、「OK」ボタンをクリックします。



⑤ [詳細設定] タブを選択し、「暗号化されたページをディスクに保存しない」にチェックがあった場合はチェックを外します。

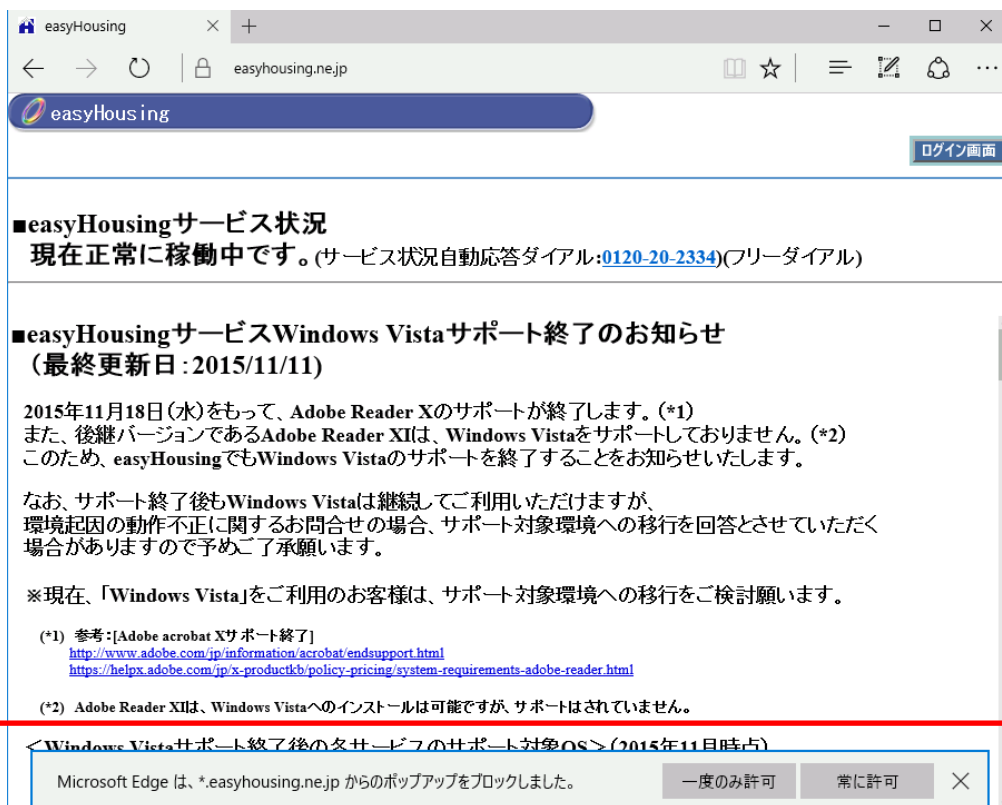


⑥ 『OK』 ボタンクリックで画面を閉じ、設定は終了です。

3 Microsoft Edge の設定

本サービスでは以下の設定(<https://www.easyhousing.ne.jp/>のポップアップ許可)を推奨しますが、セキュリティレベルの変更は、お客様のご判断のもとに自己責任で行ってください。

- ①Microsoft Edge を起動し「<https://www.easyhousing.ne.jp/>」を開きます。
- ②「ログイン画面」ボタンを押下しないまま数秒待つと以下の画像中の□で囲った部分にポップアップブロックのメッセージが表示されます。



- ③「常に許可」を押下していただく事で、次回からポップアップブロックされる事が無くなります。

4 必要ソフトウェアのセットアップ

インストール作業を開始する前に、インストール操作での留意点は以下の通りです。

- (1) すべてのアプリケーションを終了してください
- (2) インストール中に電源を切らないでください
- (3) Administrator 権限が無い場合、Administrator 権限を付与するか、Administrator 権限を持つ他のユーザーからのインストールが必要です

4.1 Adobe Reader のインストール(対象 : Windows 7)

インストール手順については、こちらの URL をご覧ください。

AdobeReader DC の場合

<https://helpx.adobe.com/jp/acrobat/kb/cq04131024.html>

※URL は、Adobe 社の都合により変更になることがあります

上記、URL 内にある「B. Windows 版 Adobe Reader DC のインストール」の手順通りにお進みください。
インストーラーは丸で囲ったリンクよりダウンロードをお願いいたします。

B. Windows 版 Acrobat Reader DC のインストール

To the top

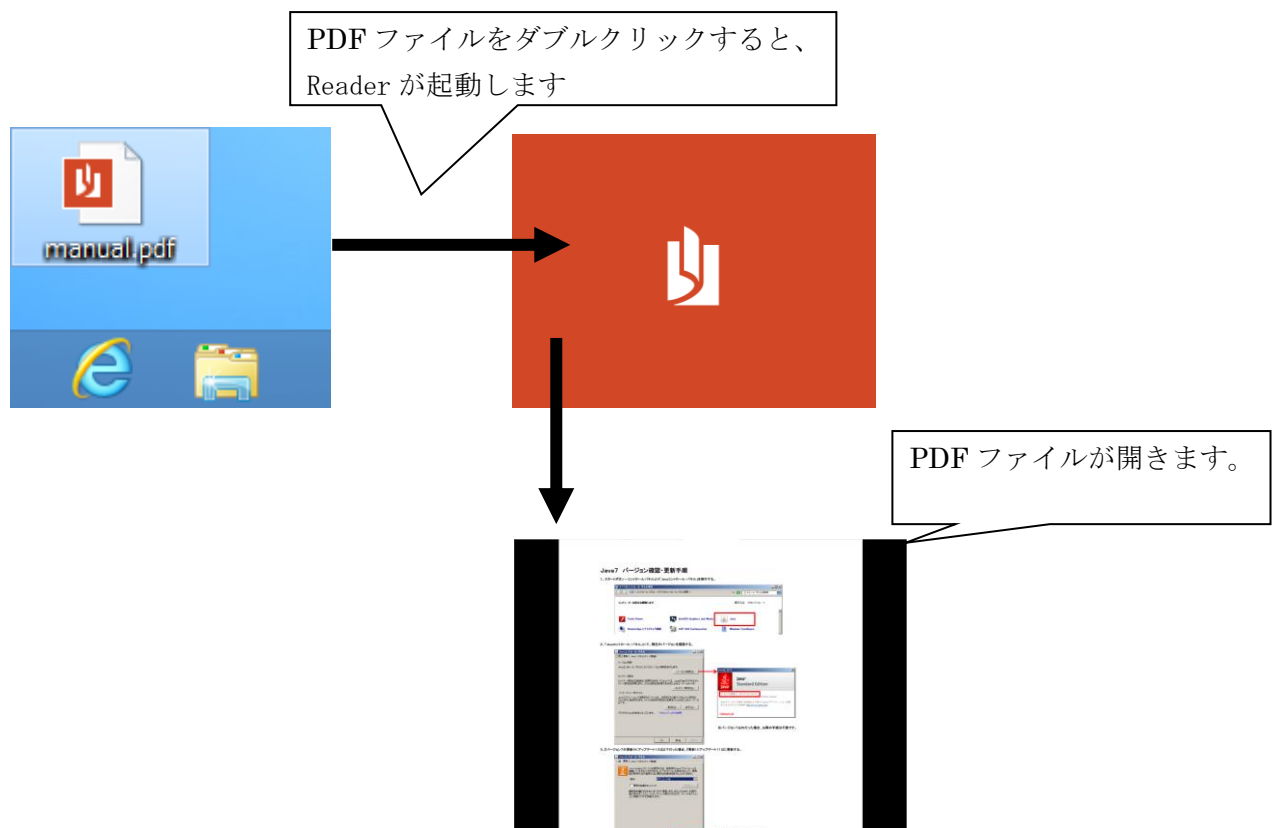
Windows 版 Acrobat Reader DC をインストールするには、以下の操作を行います。

1. 以下のリンクをクリックし、ファイルをデスクトップなどの分かりやすい場所に保存します。

[Windows 版 Acrobat Reader DC インストーラー](#)

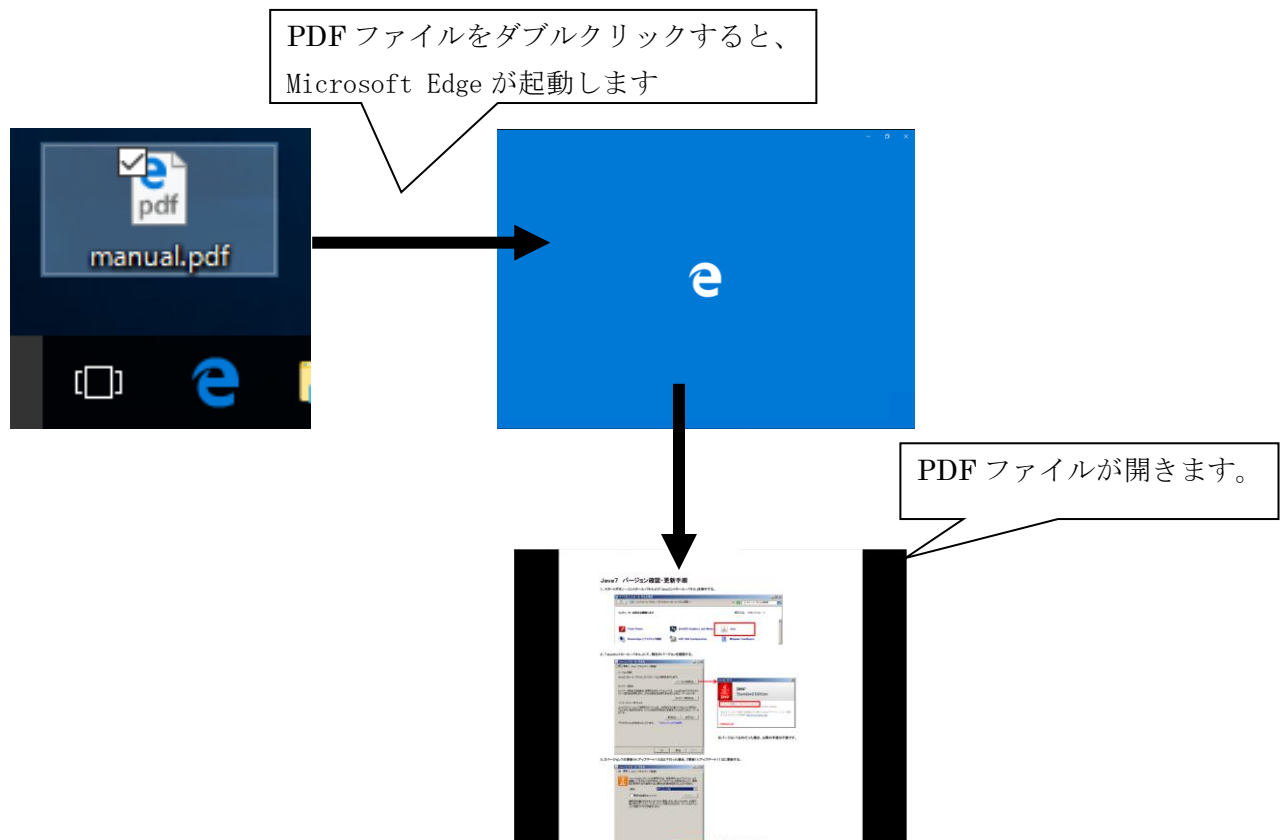
4.2 Reader について(対象 : Windows 8.1)

Windows 8.1 は「Adobe Reader」をインストールしなくても
「Reader」で PDF ファイルを開くことができます。



4.3 Microsoft Edge について(対象 : Windows 10)

Windows 10 は「Adobe Reader」をインストールしなくても
「Microsoft Edge」で PDF ファイルを開くことができます。



5 電子証明書の確認

この章では、easyHousing ご利用前に必要な、電子証明書の確認の手順について説明します。

電子証明書の確認前に、以下の書類のご用意をお願いします。

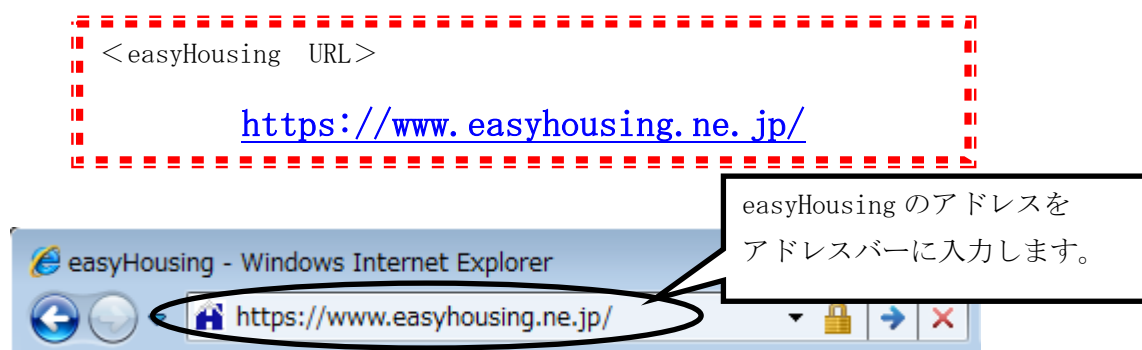
●お手元にご用意していただくもの

紛失・盗難等にご注意ください	
easyHousing電子証明書PINはがき (大切なお知らせ)	
会社コード: 123456000001 (企業管理コード)	
日本電気株式会社	
請負部門名称	様
【日本電気株式会社】 中面をご覧ください	
電子証明書のご確認をお願いします。 「証明書メンテ」をクリックし電子証明書メンテナンス画面をひらき、 「ファイル名」項目に表示されるファイル名が下記の「ファイルNo.」と 同じであることをご確認ください。	
ファイルNo.: xxxx.P12	
パスワード: ABCD1234efgh5678	
[印字文字は下記となります。読み違えにご注意ください。]	
0123456789	
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ	
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz	

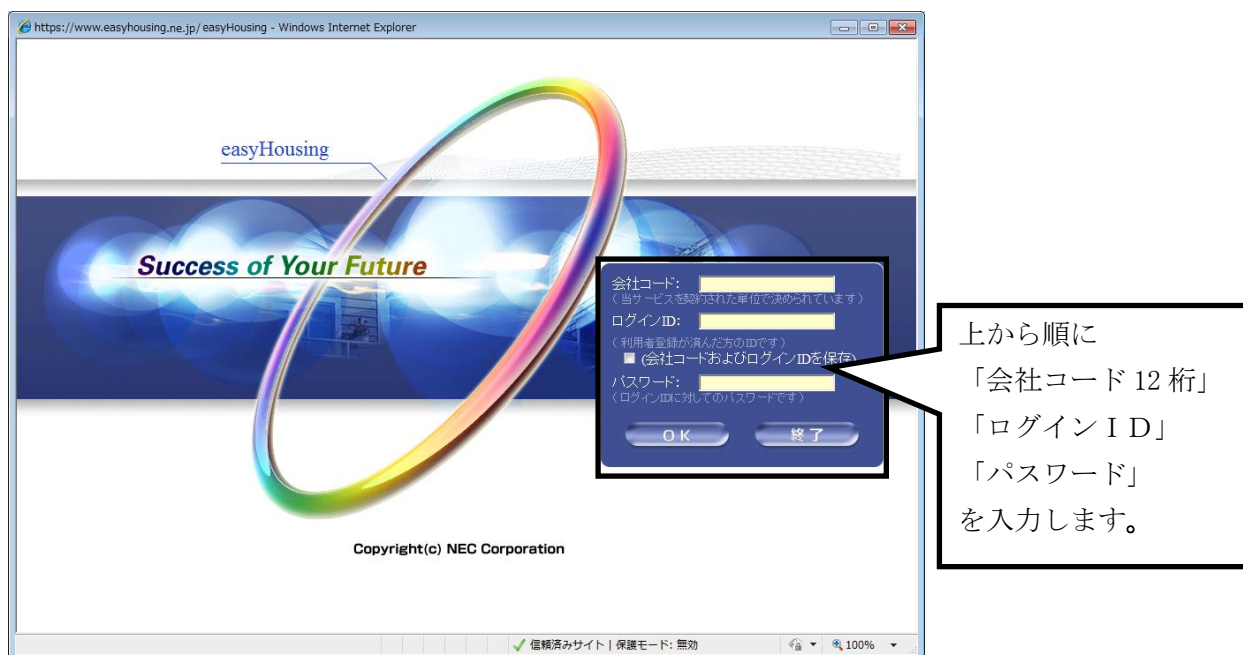
電子証明書用パスワード (PINコード) はがき (例)

5.1 電子証明書メンテナンス画面を開く

- ① インターネットエクスプローラ（IE）を起動します。
- ② アドレスバーに easyHousing のURLを入力し、E n t e r キーを押下します。



- ③ easyHousing のログイン画面が開いたら、
 - ・「会社コード(12桁)」
 - ・「ログインID」
 - ・「パスワード」以上の項目を入力し、『OK』ボタンをクリックします。



④ 電子証明書メンテナンス画面を開く

easyHousing にログインし、画面左側にある「証明書メンテ」リンクをクリックすると、電子証明書メンテナンス画面が表示されます。

2015/12/16 17:10
会社:日本電気株式会社
部門:諸員用部門名称
社員:管理者

電子証明書メンテナンス

証明書登録

証明書ファイル 参照...

証明書パスワード

保存

表示条件入力欄

☐ 有効期限切れ、削除済証明書データも含めて表示

再表示

対象件数 1件中 1 ~ 1 件を表示 [1]

No.	ステータス	操作	企業管理コード	企業名	部門名	有効期限 (開始)	有効期限 (終了)	失効日	登録日時	削除日時	ファイル
1			TEST	日本電気株式会社	評価用企業	諸員用部門名称	2014/02/27 14:10:02	2019/03/27 14:10:02	2014/02/27 18:55:17		xxxx.P12

対象件数 1件中 1 ~ 1 件を表示 [1]

「ステータス」凡例

- 青色: 電子証明書有効 (有効期限終了日まで80日以上)
- 黄色: 電子証明書有効 (有効期限終了日まで80日未満)
- 赤色: 電子証明書無効 (有効期間外、または失効済、または削除済)
- 無色: 電子証明書無効 (有効化ボタンを押して、有効化して下さい)

5.2 電子証明書の確認

①電子証明書が登録されている事を確認します。

「電子証明書用パスワード（PINコード）」はがきに記載されている「ファイルNo.」と、電子証明書メンテナンス画面の「ファイル名」項目に表示されるファイル名が同じであることをご確認ください。

電子証明書メンテナンス

2015/12/16 17:15
会社: 日本電気株式会社
部門: 請負用部門 若林
社員: 管理者

証明書登録
証明書ファイル
証明書パスワード 参照... 保存

表示条件入力欄
☐ 有効期限切れ、失効済、削除済証明書データも含めて表示 再表示

対象件数 1件中 1 ~ 1 件を表示 [1]

操作	企業管理コード	企業名	部門名	有効期限 (開始)	有効期限 (終了)	失効日	登録日時	削除日時	ファイル名	シリアルNo.
<	TEST	日本電気株式会社	評価用企業	2014/02/27 14:10:02	2019/03/27 14:10:02		2014/02/27 18:55:16		xxxx.P12	xxxx

対象件数 1件中 1 ~ 1 件を表示 [1]

「ステータス」凡例
青色: 電子証明書有効 (有効期限終了日まで60日以上)
黄色: 電子証明書有効 (有効期限終了日まで60日未満)
赤色: 電子証明書無効 (有効期限切れ、または失効済、または削除済)
黒色: 電子証明書無効 (初期化ボタンを押して、有効化して下さい)

有効期限 (開始)	有効期限 (終了)	失効日	登録日時	削除日時	ファイル名	シリアルNo.
2014/02/27 14:10:02	2019/03/27 14:10:02		2014/02/27 18:55:16		xxxx.P12	xxxx

easyHousing電子証明書PINはがき
(大切なお知らせ)

会社コード: 123456000001
(企業管理コード)

日本電気株式会社
請負部門名称 様

【日本電気株式会社】
中面を参照

電子証明書のご確認をお願いします。
「証明書メンテ」をクリックし電子証明書メンテナンス画面をひらき、
「ファイル名」項目に表示されるファイル名と下記の「ファイルNo.」と
同じであることをご確認ください。

ファイルNo.: xxxx.P12

パスワード: ABCD1234efgh5678

[印字文字は下記となります。読み違えにご注意ください。]
0123456789
ABCDEFGHIJKLMNPOQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz

電子証明書情報確認

「電子証明書用パスワード」はがきに記載されている「ファイルNo.」と、ファイル名項目に表示される「ファイル名」が同じであることをご確認ください。

※「ファイル No.」と「ファイル名」の拡張子に関して大文字小文字(P12、p12)の違いがある場合がございますが、ご利用に際しては問題ありません。

5.3 電子証明書有効期限について

① 電子証明書の有効期限

電子証明書には5年間の有効期間があるため、一定期間毎に更新※をする必要があります。
(証明書更新に関しては、easyHousing お申し込みの代表企業様へお問合せください)

※古い証明書を削除する作業は必要はありません。

② 電子証明書の有効期限確認方法は、以下で確認する事ができます。

電子証明書メンテナンス：

ステータス／有効期限（終了）からご確認いただけます。

【ステータス一覧】

- 青色**：電子証明書有効（有効期限終了日まで60日以上）
- 黄色**：電子証明書有効（有効期限終了日まで60日未満）
- 赤色**：電子証明書無効（有効期間外、または失効済、または削除済）
- 無色**：電子証明書無効（有効化ボタンを押して、有効化してください）

電子証明書メンテナンス

2015/12/16 17:10
会社: 日本電気株式会社
部門: 請負用部門名称
社員: 管理者

トップ
・ 請負創業移メニュー
・ マスターメンテナンス
ユーザ情報変更
ダウンロード
証明書管理
終了

証明書登録
証明書ファイル
証明書パスワード
参照...
保存

表示条件入力欄
☐ 有効期限切れ
この部分の色が証明書の状態(ステータス)です。
再表示

ステータス	企業名	部門名	有効期限(開始)	有効期限(終了)	有効日	登録日時	削除日時	ファイル
1	TEST	日本電気株式会社 評価用企業	2014/02/27 14:10	2019/03/27 14:10:02		2014/02/27 18:55:17		jxxxx_P12

対象件数 1件中 1 ~ 1 件を表示

「ステータス」凡例
青色：電子証明書有効（有効期限終了日まで60日以上）
黄色：電子証明書有効（有効期限終了日まで60日未満）
赤色：電子証明書無効（有効期間外、または失効済、または削除済）
無色：電子証明書無効（有効化ボタンを押して、有効化して下さい）
電子証明書の有効期限です。

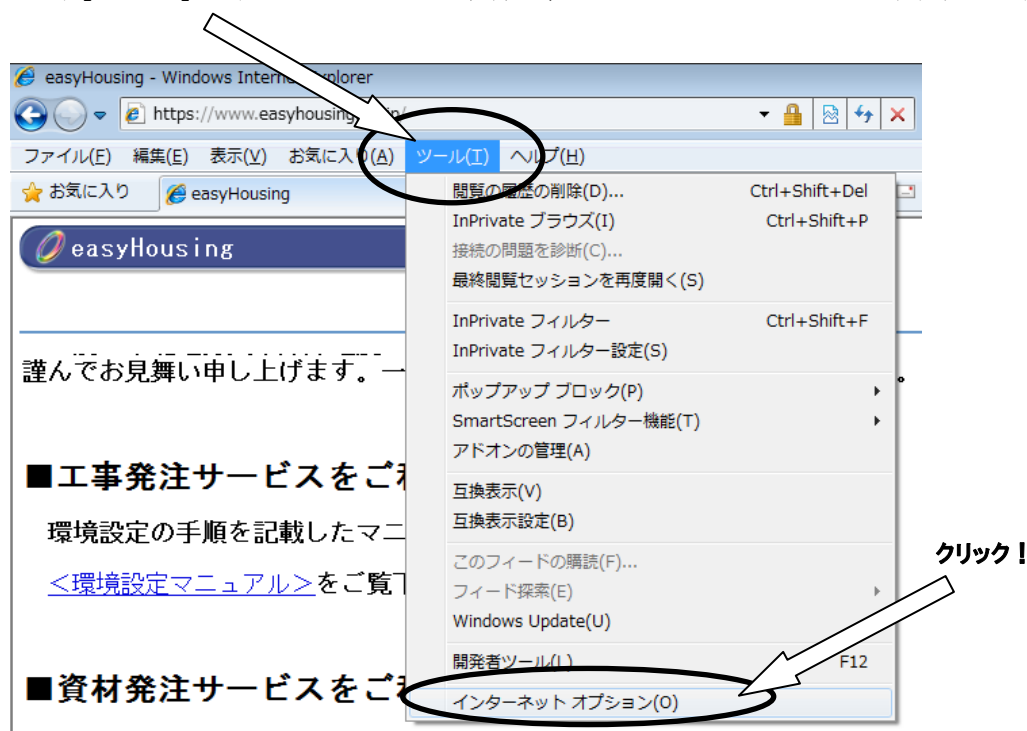
補足 困ったときは？

前章までの設定を行った上で、本サービス利用時にエラーが発生した場合に補足で確認する項目を説明します。

以下の①～⑧の手順にて、ご利用の PC の設定を確認してください。

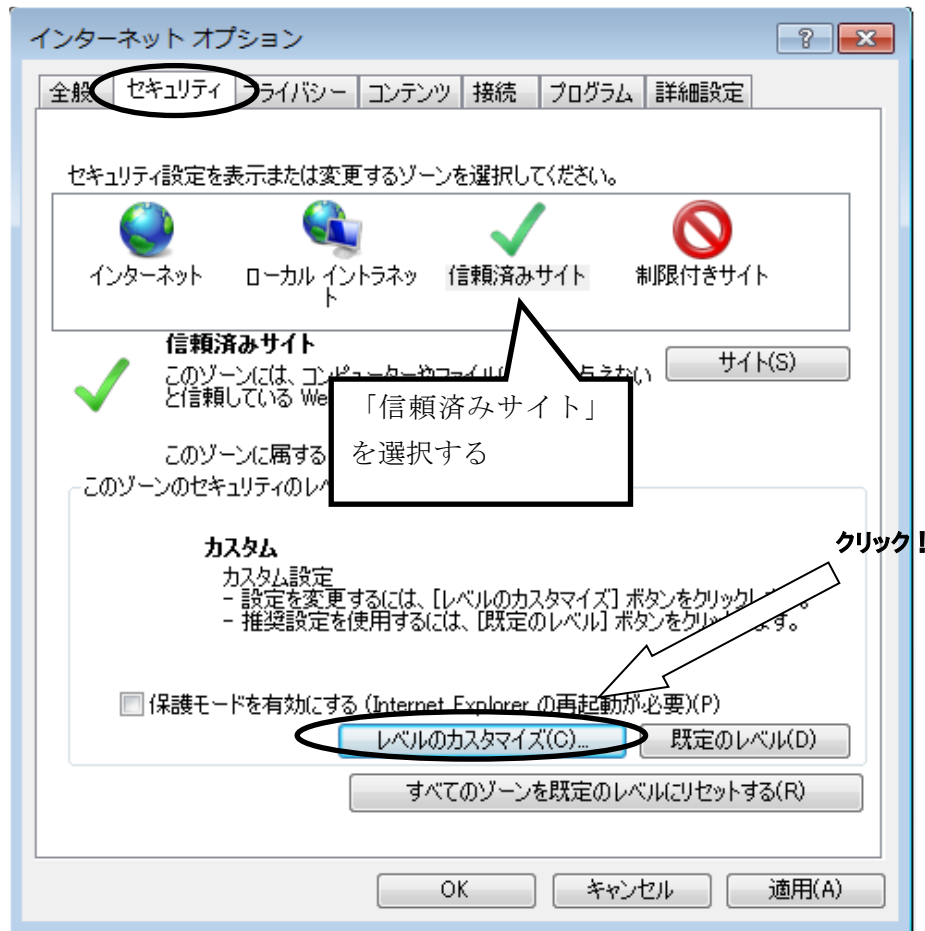
① メニューバーの【ツール】－【インターネットオプション】を開きます。

(【ツール】が表示されていない場合は、キーボードの Alt キーを押下すると表示されます)



② <インターネットオプション>画面で、[セキュリティ] タブを選択します。

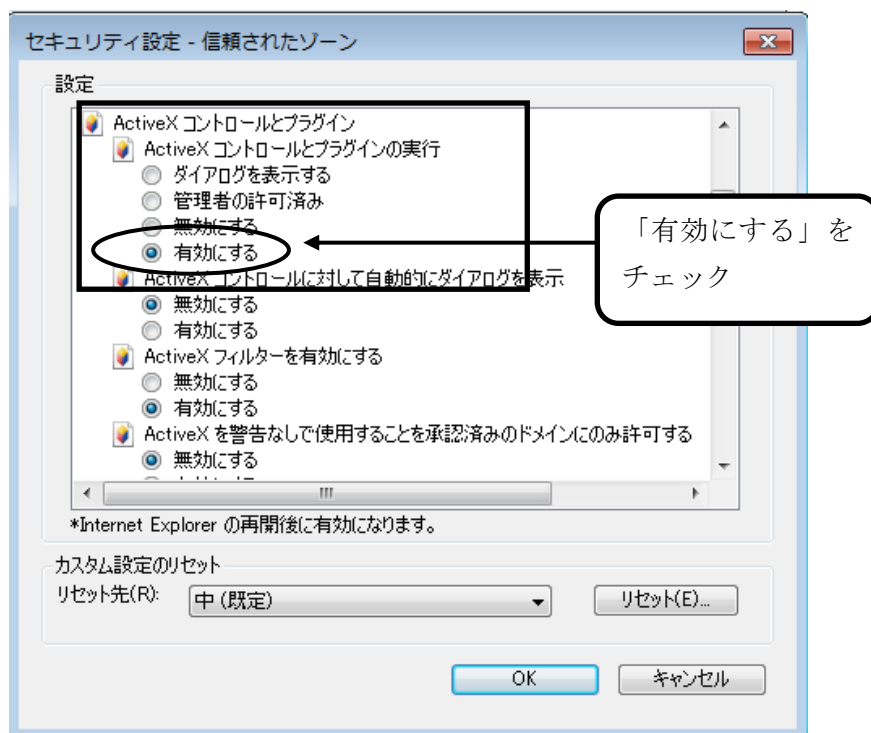
「信頼済みサイト」を選択し、『レベルのカスタマイズ』ボタンをクリックしてください。



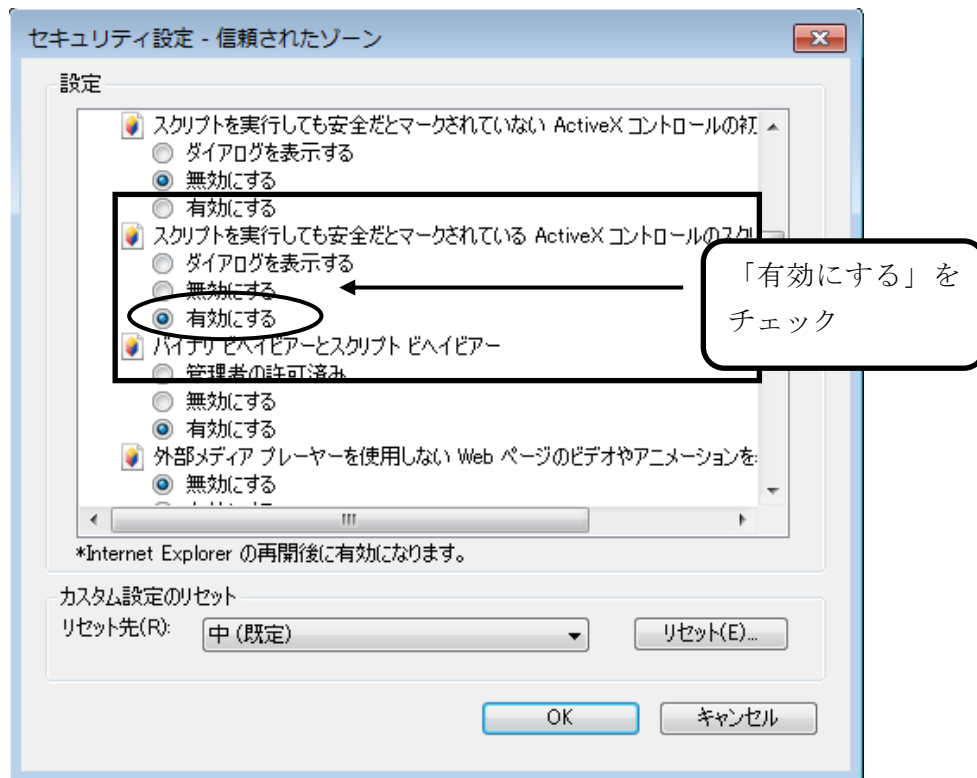
③ <セキュリティの設定>画面が表示されます。

●ActiveX コントロールとプラグインの実行

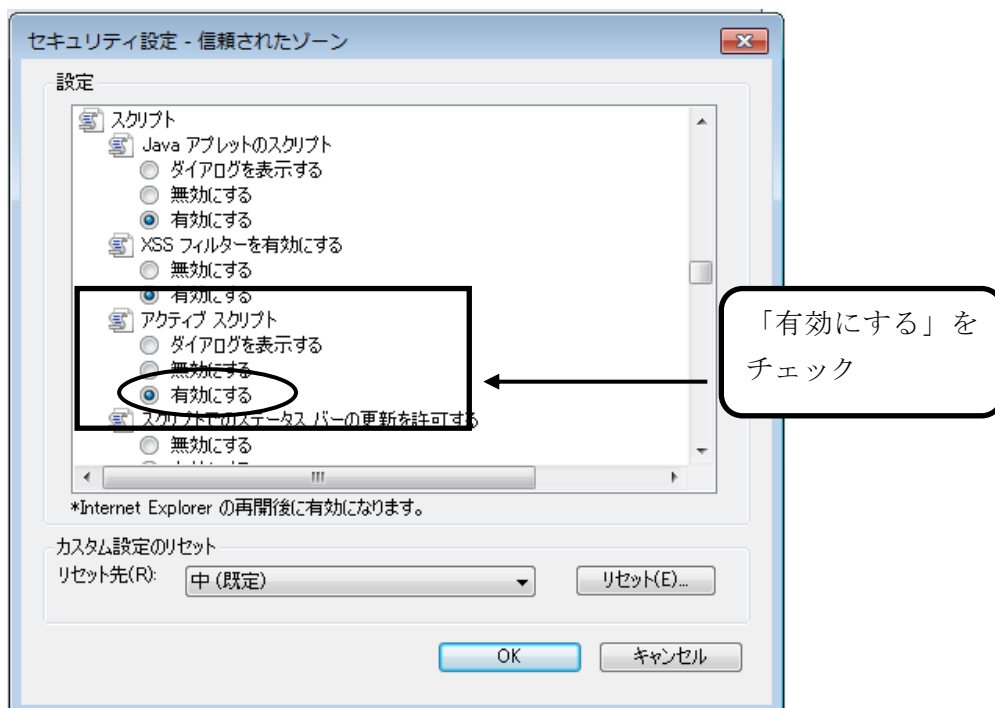
→「有効にする」にチェックします。



- スクリプトを実行しても安全だとマークされている ActiveX コントロールのスクリプトの実行
→ 「有効にする」にチェックします。

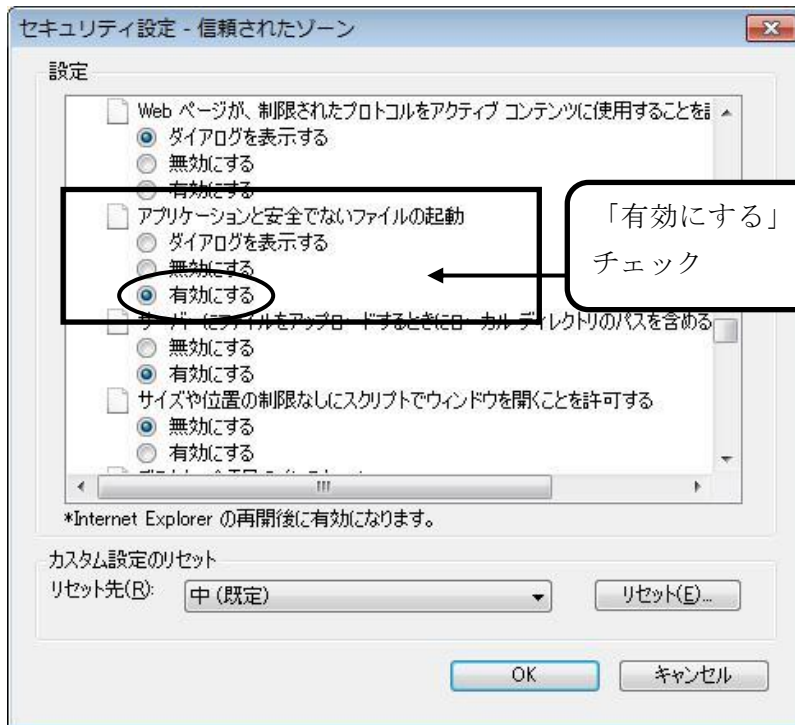


- アクティブスクリプト
→ 「有効にする」にチェックします。



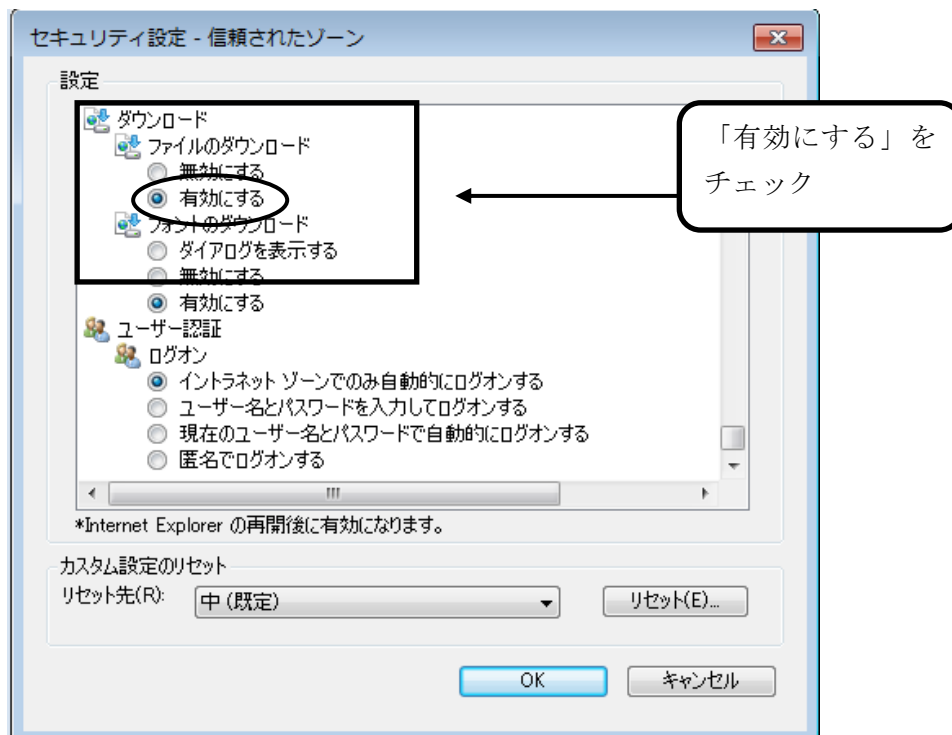
●アプリケーションと安全でないファイルの起動

→「有効にする」にチェックします。



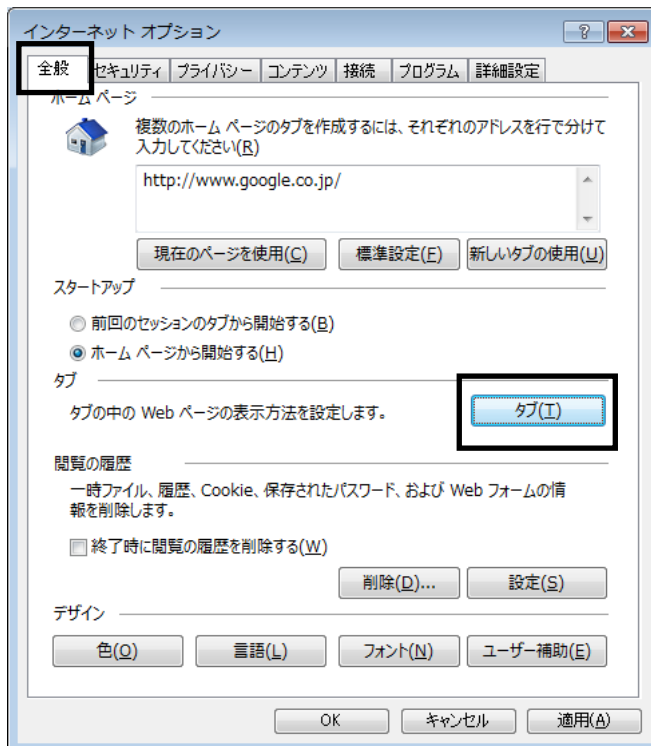
●ファイルのダウンロード

→「有効にする」にチェックします。



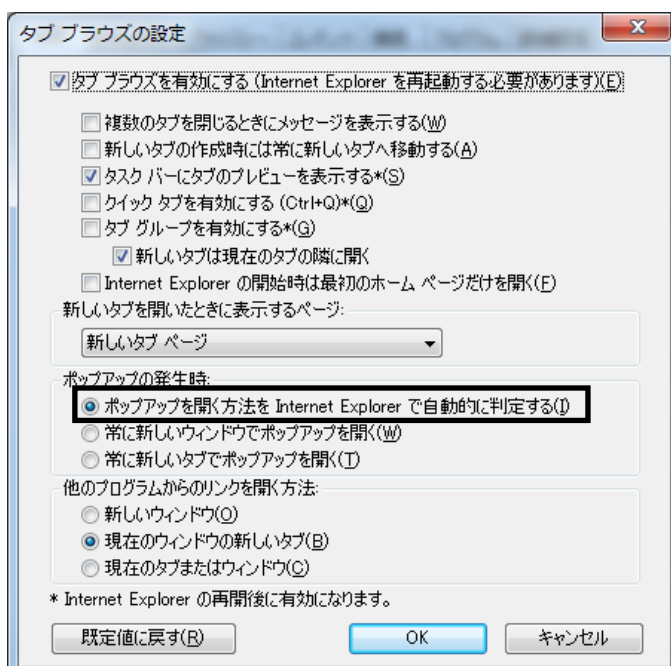
④ 『OK』 ボタンをクリックし、＜インターネットオプション＞画面に戻ります。

⑤ [全般] で、タブの「タブ」ボタンをクリックします。

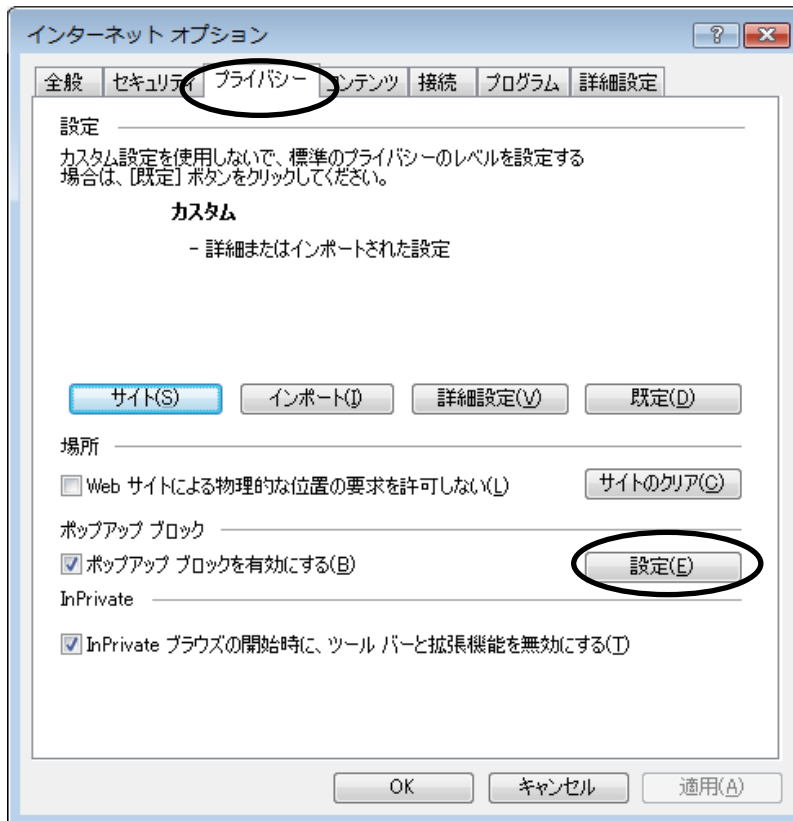


「ポップアップの発生時」で、

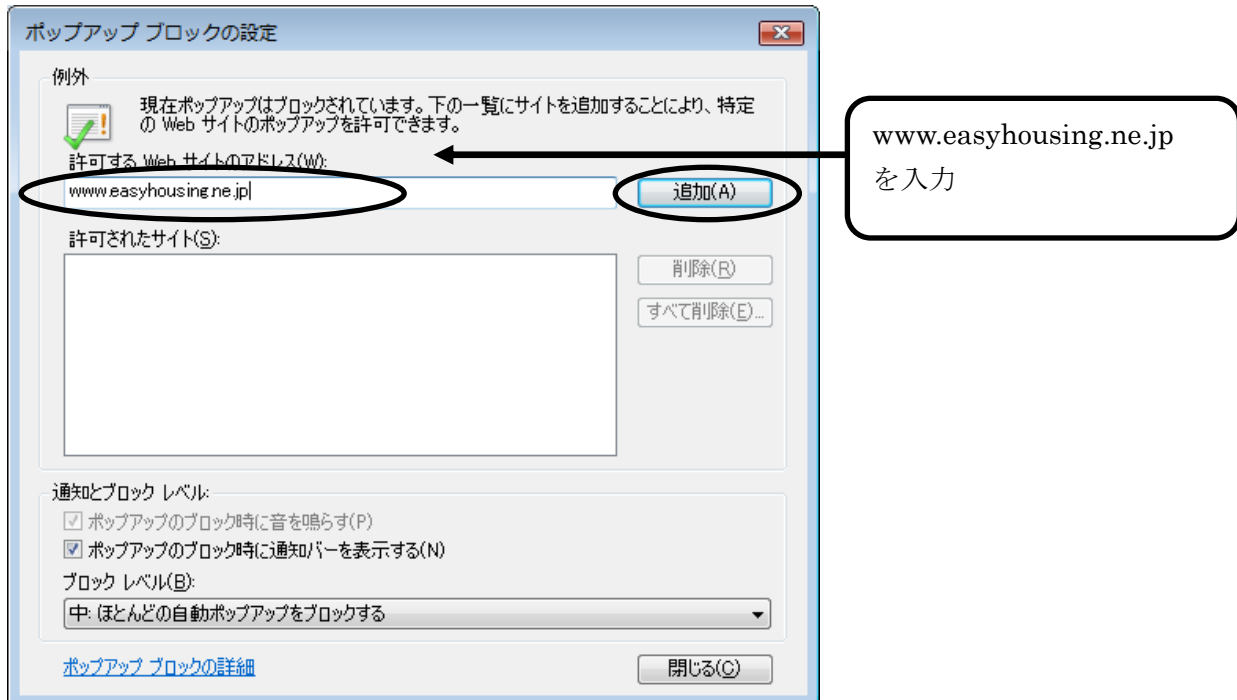
「ポップアップを開く方法を Internet Explorer で自動的に判定する」に変更します。



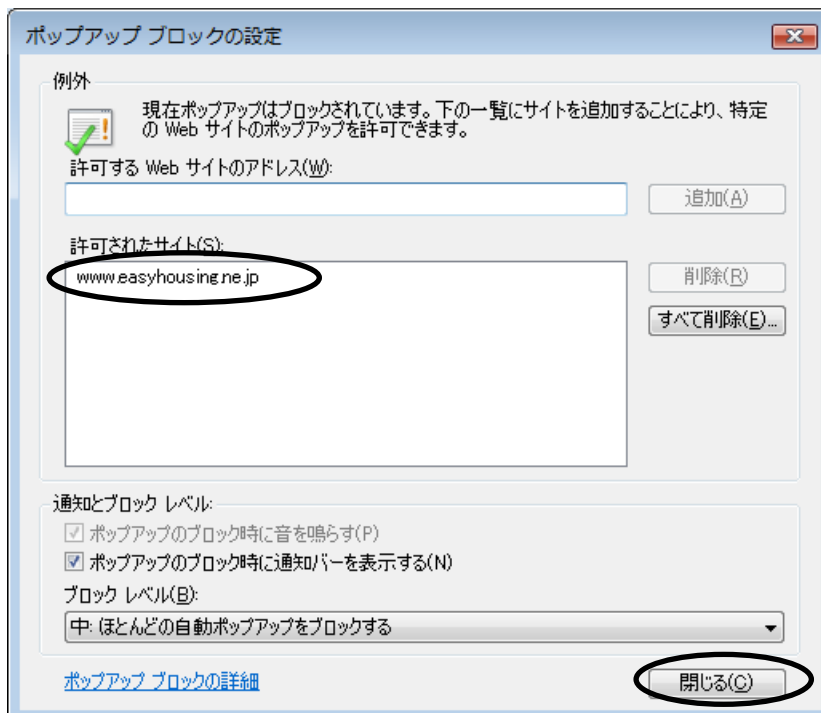
- ⑥ 「プライバシー」タブを選択し、「ポップアップブロック」の「設定」ボタンをクリックしてください。



「許可する Web サイトのアドレス」に、
「www.easyhousing.ne.jp」を入力し、「追加」ボタンをクリックします。

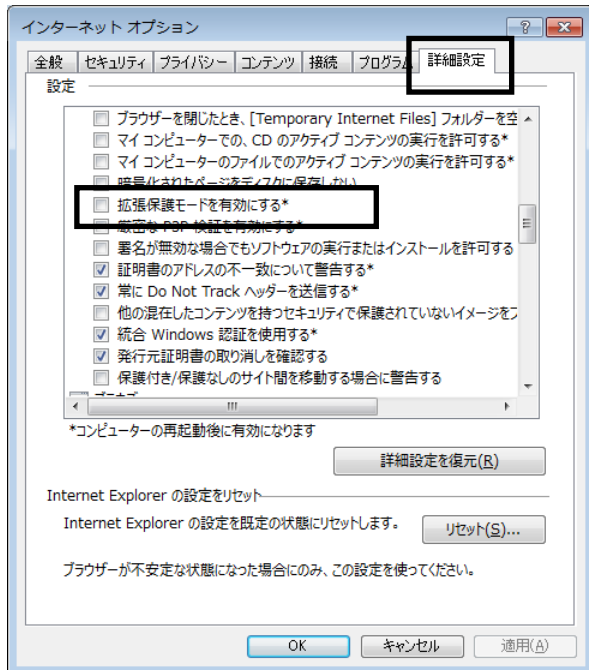


「許可されたサイト」に「www.easyhousing.ne.jp」が追加されたことを確認し、
「閉じる」ボタンをクリックします。



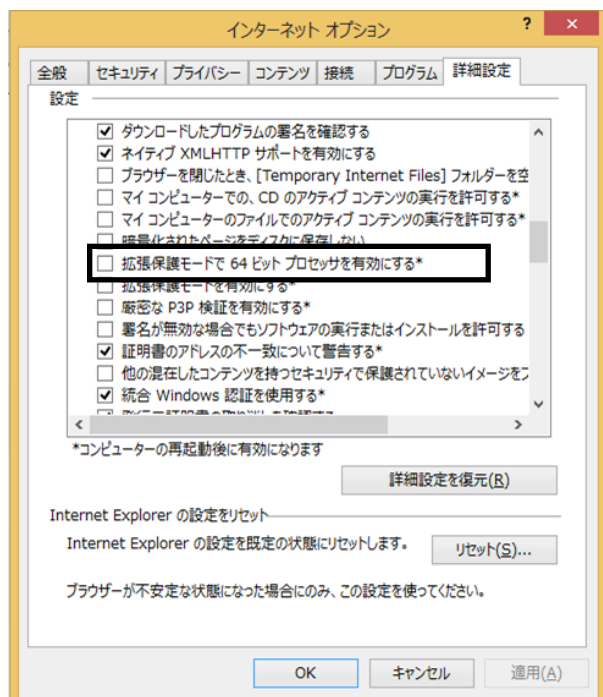
- ⑦ インターネットオプションの「詳細設定」で、「拡張保護モードを有効にする」にチェックがあった場合はそのチェックを外します。（項目が無かった場合は不要です。）

Windows 7(64bit) Internet Explorer 11 の場合



Windows 8.1(64bit) 、Windows 10(64bit) Internet Explorer 11 の場合

「拡張保護モードで 64 ビット プロセッサを有効にする」にチェックがあった場合はそのチェックも外します。



- ⑧ 『OK』 ボタンクリックで画面を閉じ、設定の確認はすべて終了となります。

easyHousing 環境設定・操作マニュアル

2016 年 9 月 30 日 第 2.1 版

製作／日本電気株式会社

※ Microsoft®、Windows®、Microsoft®Internet Explorer は、米国マイクロソフトコーポレーションの米国及びその他の国における登録商標です。

※ その他、記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。